

様式第1号（第3条の2関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 27 日	
岩手県知事 達増 拓也 様	
提出者	
住 所 岩手県奥州市水沢卸町3-18	
氏 名 錦山 功	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0197-47-5171	
循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社ハローワーク
事業場の所在地	岩手県奥州市水沢卸町3-18
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	食料品製造業
② 事業の規模	製造製品出荷額 33億2924万円
③ 従業員数	203名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥→委託処分 動植物性残渣→委託処分 廃プラスチック類→委託処分

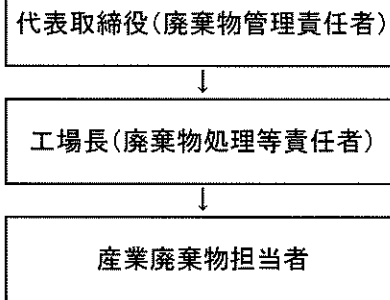


(A4)

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		「別紙のとおり」	
	産業廃棄物の種類	—	—	—
	排出量	— t	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 動植物性残渣 ・残渣粉碎脱水装置の新規入れ替え実施した。			
②計画	【目標】		「別紙のとおり」	
	産業廃棄物の種類	—	—	—
	排出量	— t	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 汚泥 ・汚泥脱水装置の導入を検討している。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） —
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） —

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	【目標】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	【目標】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類	—	—
①現状	全処理委託量	— t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】	「別紙のとおり」	
	産業廃棄物の種類	—	—
	全 処 理 委 託 量	— t	— t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(産業廃棄物の種類: 全体)

排出した産業廃棄物の合計量を記載してください。

不要物等発生量

有償物量

排出量

数値は、
上段:前年度実績値

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	597.96	261.58
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	0.00
⑩全処理委託量	597.96	261.58
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	597.96	261.58
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00

自ら直接再生利用する量	
②	0.00
	0.00

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	0.00
	0.00

自ら中間処理する量	
④	0.00
	0.00

④のうち熱回収を行う量	
⑤	0.00
	0.00

自ら中間処理した後の残さ	
⑥	0.00
	0.00

自ら中間処理により減量した量	
⑦	0.00
	0.00

自ら中間処理した後再生利用する量	
⑧	0.00
	0.00

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	
⑨	0.00
	0.00

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	597.96
	261.58

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	0.00
	0.00

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	597.96
	261.58

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	0.00
	0.00

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	0.00
	0.00

(産業廃棄物の種類:

汚泥

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

不要物等発生量

有償物量

排出量

数値は、
上段:前年度実績

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	474.67	211.20
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	0.00
⑩全処理委託量	474.67	211.20
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	474.67	211.20
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00

自ら直接 再生利用する量	②	0.00	t
		0.00	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	③	0.00	t
		0.00	

自ら中間処理 する量	④	0.00	t
		0.00	

④のうち熱回収 を行う量	⑤	0.00	t
		0.00	

自ら中間処理した 後の残さ	⑥	0.00	t
		0.00	

自ら中間処理によ り減量した量	⑦	0.00	t
		0.00	

自ら中間処理した後 再生利用する量	⑧	0.00	t
		0.00	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	⑨	0.00	t
		0.00	

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	⑩	474.67	t
		211.20	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪	0.00	t
		0.00	

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫	474.67	t
		211.20	

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬	0.00	t
		0.00	

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭	0.00	t
		0.00	

(産業廃棄物の種類:

動植物性残渣

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

不要物等発生量

有償物量

排出量

数値は、
上段:前年度実績

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	122.91	50.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	0.00
⑩全処理委託量	122.91	50.00
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	122.91	50.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00

自ら直接再生利用する量	
②	0.00
	0.00

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	0.00
	0.00

自ら中間処理する量	
④	0.00
	0.00

④のうち熱回収を行う量	
⑤	0.00
	0.00

自ら中間処理した後の残さ	
⑥	0.00
	0.00

自ら中間処理により減量した量	
⑦	0.00
	0.00

自ら中間処理した後再生利用する量	
⑧	0.00
	0.00

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	
⑨	0.00
	0.00

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	122.91
	50.00

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	0.00
	0.00

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	122.91
	50.00

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	0.00
	0.00

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	0.00
	0.00

(産業廃棄物の種類:

廃プラスチック

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

不要物等発生量

有償物量

排出量

数値は、
上段:前年度実績

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.38	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	t
⑩全処理委託量	0.38	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.38	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t

自ら直接
再生利用する量

②	0.00	t
	0.00	

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理
する量

④	0.00	t
	0.00	

④のうち熱回収
を行う量

⑤	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理した
後の残さ

⑥	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨	0.00	t
	0.00	

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩	0.38	t
	0.38	

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪	0.00	t
	0.00	

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	0.38	t
	0.38	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬	0.00	t
	0.00	

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭	0.00	t
	0.00	